

第14回隼駅まつりが隼駅と船岡竹林公園で8月4日(日)に開催され、全国各地から過去最高記録のバイク2,500台、2,700人が集結しました。
開会行事では「みなさんおかえりなさい」と隼駅を守る会石谷会長のあいさつからはじまり、再会を喜ぶ合うライダーたちで賑わいました。

盛りだくさんの展示ブース

ライダー達に人気のスズキブースでは、朝早くから限定グッズを手に入れようと長い行列が。2024年新作のTシャツなど、目当ての商品を手に入れ、満足そうなライダー達の姿がたくさん見られました。

また、出店エリアでは隼バイクやバイク用オリジナルパーツの展示、オリジナル集グッズの販売などライダー達の心をくすぐるブースがずらりと並び、会場を盛り上げていました。



隼Tシャツ
だで♡



ケストライダーによるトークショー



日本人初の世界耐久選手権チャンピオンを獲得した北川圭一さんとスズキのMotoGPのテストライダーも務めたことがあるプロレーシングドライバーの津田拓也さんをゲストライダーに迎え、トークショーを開催。隼駅まつりには何度もおいでいただいている2人の軽快なやり取りにライダー達も聴き入っていました。

特集

第14回

隼駅まつり

集え聖地に! 熱い絆が再び生まれる!!



盛り上がった交流会

恒例のライダー交流会では「遠くからきたもんだ賞」として北は北海道釧路市、南は宮崎県日南市からお越しのライダーが受賞。海外枠もあり、韓国釜山から船を乗り継いできたという強者ライダーが受賞しました。



カンボジア 姜錦碩さん
はるばる韓国から

じゃんけん大会では、昨年、MCとして登場していただいた人気モトブログガーのRurikoさんが、今年はなんとプライベートで来場。急遽、参戦いただき、華を添えていただきました。



みなさん、安全運転で、ルールやマナーをきちんと守って、隼は楽しく乗りましょう♡

人気モトブログガー Ruriko さん

また来年も隼に乗って隼で会おう!

ライダーボランティアのみなさんをはじめ、スズキ関係者のみなさん、隼駅を守る会や隼駅まつり実行委員会関係者など、たくさんの方のご協力とおもてなしにより大盛会で幕を閉じた第14回目の隼駅まつり。最後に来年の再会を約束し、田中二輪事業本部長をはじめ、スズキ社員と吉田英人町長らが、帰路に着くライダー達を笑顔で見送りしました。

みんな、安全第一だぞ! 気を付けて帰らんさい!



隼駅に聖地巡礼

隼駅にも続々とライダー達が訪れ、駅舎を背景に愛車と記念撮影をする人たちが行列ができていました。途中、スズキ(株)田中強二輪事業本部長をはじめゲストライダーらが隼駅を訪問すると、タイミングよく隼ラッピング列車も到着。(株)スズキ二輪本英信代表取締役社長が笑顔で手を振り、乗客達を見送ってくれました。



来年も待っどるで~~~~!!

